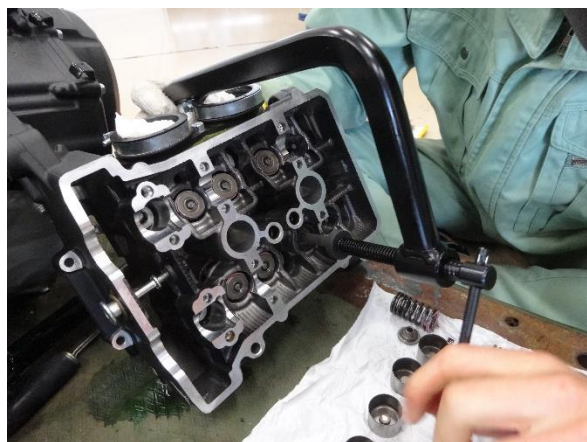


今日も2グループに分かれて、昨年度と今年度の車両の整備を並行して進めました。今年度の車両は、まず吸・排気バルブの分解を行いました。K君がインターネットで調べた情報をもとに必要な工具を選定・入手し、無事分解ができました。スプリングの力のあまりの強さに、内燃機関の力強さを感じました。



K君御所望の工具「バルブスプリングコンプレッサ」です

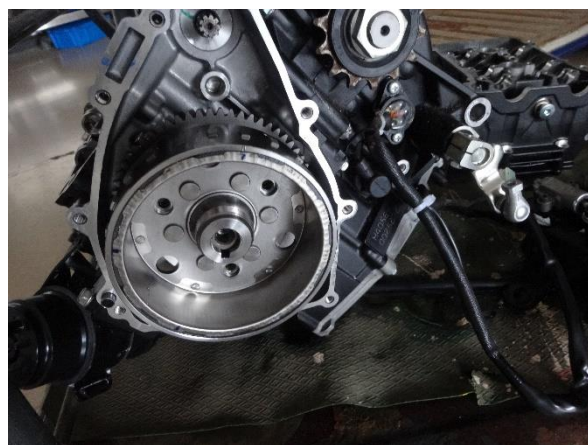


スプリングの力は人間の手では縮められないほど強いです

続いてクランク周りを分解です。ですがプーリーを外すのに適切な工具が本校にはなく、今日は断念。



バルブ周辺の分解ができました



次回クランク周りの分解に再度挑戦です

昨年度の車両は、アイドリング不調の原因を探るため、キャブレタ機構の周辺を分解しました。エンジンのシリンダ配置がV型と呼ばれるもののため、非常に整備が行いにくく、なんとか時間内に外すことができました。



○部分がキャブレタ機構です



てこの原理を使って外します